

毎月
1日発行
森林工芸館
発行



森林工芸館の
あれこれ

置戸町の HP から森林工芸館のページへ移動すると、これまでに発行した「森林工芸館のあれこれ」をご覧ください。

また上記の QP コードからも「森林工芸館のあれこれ」バックナンバーをご覧ください。



塾生さん、いま何してる？

『ろくろ作業と塗装』

十月、十一月とそれぞれ作業にはいった二名の塾生は、工具箱や作業台、ろくろや薄刃など、自身が研修中に使用する道具の整備を経て、十二月はじめ頃から木工ろくろでの削り作業にうつりました。

作業は初めて体験するものばかりで、特に正面から木に向かう、木工ろくろでの削り作業には恐怖心も伴いますが、現役の作り手である講師達から、作業のポイントを教わり製作に励んできました。

一月はじめ頃には、これまで削りためてきた皿類の塗装を実施。随時募集となつて初めて入塾された二名の塾生は、例年とは異なる作業スケジュールの中、冬期間でなかなか進まない塗装作業に苦戦しながらも、最初の作品を完成させました。

次回からは塾生のお二人にも、本格化する木工ろくろでのオケクラフト製作についての感想や、これまでの作業についてお話を伺っていただきます。お楽しみに。



モクモクさん
今月のモノづくりはなんですか？

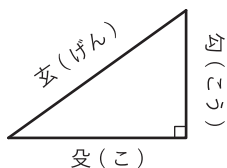
今月は！

【「規矩術」についてを知ろう！】

日本建築において重要な「規矩術（きくじゅつ）」という技法を知っているかな？規矩術とは、今月の「ふかよみコレクション」でも紹介している「墨掛道具」の仲間である、「さしがね」などを使ってあらゆる角度を正確にあらわす方法なんだよ。

当初は経験や言い伝えによる工匠間の秘伝とされた規矩術は、江戸時代に入り様々な学問とともに発展して、今に確立された技術として伝えられたんだ。

古くから木造建築が行われてきた日本において、伝統的な建築に見られる反り上がった屋根や軒を作るには、いくつもの部材を複雑に組み立てる必要があった中、大工たちは、それらの部材をさしがね一丁のみを使って、**「勾・爰・玄」**と名称がつけられた直角三角形の各辺を応用しながら墨付けをしていたんだ。この **「勾・爰・玄」** が規矩術の基本になるよ。



【勾・爰・玄の定理】

◎「勾爰玄の定理」はピタゴラスの定理（三平方の定理）の応用とされます。
◎さしがねを使った直角三角形を作り、自在の勾配作り寸法を探し出すことができます。



今月の一品

かくれた一品 おすすめの一品
毎日 オケクラフトとともにいる
私たちの一品をご紹介します！

商品名：靴べら M380(小)、スリム 700(大)
樹種：タモ
価格：(小)4,950 円(税込)
(大)8,800 円(税込)
サイズ：(小)幅 38×厚 24×長さ 380(mm)
(大)幅 38×厚 32×長さ 725(mm)

商品名：靴べらスタンド
樹種：ホワイットアッシュ、タモ、カバ
価格：5,500 円(税込)
サイズ：幅 80×奥行 120×高さ 125(mm)

今月の一品は「WOOD LANDER'S 木那」の「靴べらと靴べらスタンド」です。靴べらの長さは立ったまま使用可能な 725mm と座った状態で使用可能な 380mm の二種類があり、生活様式に合わせて選ぶことができます。木材には程よい堅さのタモ材が使用され、反りの角度や、かかとに当たる形状、滑り具合が最適です。また、靴べらスタンドにも広葉樹が使用され、重量感と安定性のある形、何より靴べらに合わせたデザインは、シンプルでありながら目を引きます。

靴べらと靴べらスタンドのどちらも、自然な木の色を楽しめるクリア塗装と着色塗装の二種類から選ぶことができます。

ご自宅用や新築祝い、春からの新生活に向けたプレゼントにいかがでしょうか。



ショップスタッフ
福井

【工夫と知恵が込められた手仕事の道具

－ 墨掛道具 すみかけどうぐ －



木材の加工には、長さや角度を測る必要があるほか、正確な水平や垂直をみたり、線引きや記号を書き込んだりする加工前の準備が重要とされます。これら一連の作業は「墨付け」と呼ばれ、**「墨掛道具」**という一般的にはあまり馴染みのない、しかし職人の仕事を支える様々な道具が使用されます。

例えば「角度をはかる道具」である **「スコヤ」**は、厚みのある妻手の上端に、長手の一端を正しく直角を作るように欠き込んで接着した道具で、材料が正しく直角であるかを確認する際に使用されます。一方、妻手と長手がネジで止められ、角度を自由に調節できる **「自由がね（斜角定規）」**は、必要な角度の線を引いたり、所定の角度を一方に移す時などに使用します。この他、留め角度（45 度）の作業を助ける **「留型定規」**や **「箱留型定規」**は、45 度の線を引いたり、鋸を挽く際のガイドに使用されます。

このように手仕事の正確な仕事には、その仕事を支える工夫と知恵が込められた正確な道具が、様々な作業に合わせて使用されています。